

南海トラフ巨大地震が起こると 中央区の市民生活はどのように変化するのか

マンションに暮らす住民が増え、昼間時は仕事や買い物、観光で多くの人を訪れる中央区で、巨大地震が発生すればどうなるのか。8月には「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が発表されるなど、発生の可能性が高まっている南海トラフ巨大地震に備えるための講演会を実施します。

2024年 **11**月 **23**日 **土祝** 14:00 - 16:00
— 13:30より開場 —

J:COM 中央区民センター2階ホール

対象

どなたでも

定員

200名(当日13:30より先着順受付)

問合せ

中央区役所市民協働課(防災担当) 5階51番 ☎ 06-6267-9843

申込
不要

中央区にお住まいの方、勤務されている方をはじめ、防災に関心のある方など、お気軽にご参加ください。

相談会

講演会后、マンションにお住まいの方に向けたマンション防災の取組み(防災講座実施など)について相談を承ります。

—突然やってくる「その時」に備える—
マンション de 防災



講師

河田 恵昭 氏

プロフィール

関西大学特別任命教授・社会安全研究センター長、人と防災未来センター長。京都大学名誉教授。国連 SASAKAWA 防災賞、防災功労者内閣総理大臣表彰など受賞多数。日本自然災害学会および日本災害情報学会の会長を歴任。著書に『これからの防災・減災がわかる本』『にげましょう』『津波災害(増補版)』『河田恵昭自叙伝』等